

松山ベテル後援会主催

講演会 2019

「安心して生きる —ホスピスの働きと意味—」

誰にとっても「いのち」より大切なものはありません。しかし、人は死を迎えることができません。3分の1の方が、がんで亡くなります。苦痛なく安心して残された時を生きることが出来るようにとホスピスが生まれました。ホスピスは全国に広がり、がんの患者様とご家族の支えと励みになっていきます。スピリチュアルな側面からホスピスの働きと意味について考えてみましょう。

講師

くぼとら としゆき

窪寺 俊之 先生 (聖学院大学大学院客員教授)



【経歴略歴】

1939年生まれ、埼玉大学卒業、博士(大阪大学)。

リッチモンド記念病院チャプレン、従川キリスト教病院チャプレン、

関西学院大学神学部教授を経て、現在 聖学院大学大学院客員教授。

日本スピリチュアルケア学会理事、日本臨床死生学会理事、

日本ホスピス・緩和ケア研究協議会副会長。

【主な著書】

『スピリチュアルケア入門』、『スピリチュアルケア学序説』、

『スピリチュアルケア研究』など。

とき

10月26日(土)
14時開演(13時開場)

入場
無料

ところ

日本キリスト教団
松山教会
(松山市味酒町2-7-1)



○お申し込みは不要です。後援会の会員でなくてもご参加いただけます。

お問い合わせのうえ、ご参加ください。お待ちしております。

○駐車場はありません。公共の交通機関、または近隣の駐車場をご利用ください。

【お問い合わせ】松山ベテル後援会事務局(松山ベテル病院内)

TEL(089)925-5000 FAX(089)925-5599 ホームページ <http://www.bethel.or.jp>